

平成 27 年 2 月 23 日

各 位

日本農薬株式会社
コード番号 4997 東証 1 部
総務部

**新規殺ダニ剤「ダニコングフロアブル」、「ダブルフェースフロアブル」の
農薬登録の取得ならびに販売開始のお知らせ**

日本農薬株式会社(代表取締役社長：神山洋一、本社：東京都中央区、以下日本農薬)がかねてより農薬登録の申請をしておりました新規殺ダニ剤「ダニコングフロアブル」、「ダブルフェースフロアブル」は、平成 27 年 2 月 20 日付けで農薬登録を取得しましたので、ここにご案内申し上げます。

「ダニコングフロアブル」、「ダブルフェースフロアブル」は、日本農薬が発明し、開発した新規化合物ピフルブミドを有効成分とする新規殺ダニ剤です。ピフルブミドは、カルボキサニリド構造を有する新しい骨格の化合物で、ダニ目害虫に高い活性を示します。平成 20 年よりピフルブミド単剤は NNI-0711、日本農薬の既存化合物フェンピロキシメートを含む混合剤は NNI-0712 のコード番号で、一般社団法人日本植物防疫協会を通じて新農薬実用化試験にて評価され、既存殺ダニ剤対比で優れた防除効果が確認されております。

「ダニコングフロアブル」(ピフルブミド単剤)は、*Tetranychus*, *Panonychus* 両属のハダニの成虫および幼・若虫に高い殺ダニ活性を有し、効果の持続性に優れ、高い防除効果を示すことから、作物の安定生産に貢献するものと考えます。また、新規作用性を有し、既存殺ダニ剤に対して抵抗性の発達した個体群に対しても高い効果を示すことから、薬剤抵抗性管理において薬剤散布ローテーションの基幹剤としても有用と考えます。さらに、多くの天敵・有用昆虫に対する影響が少ないことから、IPM(総合的病害虫管理)資材として有効に活用することができます。

「ダブルフェースフロアブル」は、フェンピロキシメートとの混合剤で、ハダニ以外にサビダニ、ホコリダニの同時防除が可能な殺ダニ混合剤です。

両剤それぞれの特長を活かし、使用場面のニーズに合わせて普及販売に努めてまいります。なお、販売は日本農薬 1 社を予定しております。

日本農薬は「安全で安定的な食の確保と、豊かな緑と環境を守ることを使命として、社会に貢献します」を基本理念とし、農業生産に貢献すべく新規農薬の創出に注力しております。日本農薬は平成 19 年の「フェニックス顆粒水和剤」に続き、平成 22 年には「アクセルフフロアブル」、「コルト顆粒水和剤」を上市し、今回「ダニコングフロアブル」、「ダブルフェースフロアブル」の登録を取得しました。タイプの異なる新規農薬の創出により園芸分野における品目ポートフォリオの一層の充実に努めてまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先

日本農薬株式会社 総務部 TEL.03-6361-1400 FAX.03-6361-1450 担当/日向